

2. 企画委員会

令和4年度の企画委員会における主な活動状況は次のとおりである。

2-1 委員会の構成

委員長	芹沢 徹	(古河電工パワーシステムズ)
副委員長	中村 恒久	(スリーエム ジャパン イノベーション)
委員	稲庭 康之	(SWCC(旧昭和電線ケーブルシステム))
〃	淡路 貴洋	(住電機器システム)
〃	萩原 正則	(谷川電機製作所)
〃	西野 宏	(日本エナジーコンポーネンツ) (東條 秀彦より途中交代)

2-2 委員会開催日及び場所

第85回	令和4年	6月 7日	JCAA事務所およびWEB会議
第86回	令和4年	9月30日	JCAA事務所およびWEB会議
第87回	令和4年	12月13日	JCAA事務所およびWEB会議
第88回	令和5年	3月23日	JCAA事務所およびWEB会議

2-3 委員会出席者 計24名

2-4 審議資料 計53件

2-5 審議内容及び主な活動状況

(1) 電力ケーブル接続技術に関する調査・研究及び開発事業

- ①WGを設置し東京電力パワーグリッド株式会社からの受託研究「ポリマー製耐塩害終端接続部の基礎研究(その13)」を実施し完了した。
- ②(一社)電気学会「電線・ケーブル部会」および(一社)日本電線工業会「高圧ケーブル部会」、「第20委員会」に委員として参加した。
- ③(一社)日本電気協会「令和4年度 低コスト手法普及拡大に向けた電線地中化工法の調査等事業委員会」に参加した。

(2) 電力ケーブル接続技術に関する講習会及び講演会等の開催事業

①高圧ケーブル工事技術認定講習会

- ・(一社)日本電気協会関東支部 新規講習回数 19回 受講者数617名
- ・(一社)日本電気協会関東支部 更新講習回数 10回 受講者数385名
- ・(一社)日本電気協会関西支部 新規講習回数 4回 受講者数159名

- ・(一社) 日本電気協会関西支部 更新講習回数 8回 受講者数572名
- ・(一社) 日本電気協会中国支部 新規講習回数 1回 受講者数22名

②地中線用GR付高圧負荷開閉器施工技術認定講習会

- ・(一社) 日本電気協会関東支部 講習回数 5回 受講者数75名

③技術講演会

令和4年10月27日に名古屋・東桜会館会議室およびオンライン配信にて開催し、以下の3テーマについて講演をいただいた。

(会場参加者：15名、オンライン参加：13名)

- 1) 豊野変電所水害事象を踏まえた移動用変電所による復旧体制整備
(中部電力パワーグリッド株式会社)
- 2) 放電電流波形そのものに基づく新しいモニタリング手法の提案とケーブル接続部への応用
(豊橋技術科学大学)
- 3) チップ型セラミックス二次電池
(日本ガイシ株式会社)

④CVケーブル接続部の基礎(営業関係者向け)講習会

令和4年11月10日にオンライン配信にて開催し、CVケーブル接続部基礎技術に関する講習会を実施した。(オンライン参加：61台)

⑤CVケーブル技術講習会(中級コース)

令和5年1月24日に東京・コンワビル会議室にて開催し、以下のテーマについて講習を行った。(参加者：27名)

- 1) CVケーブルの布設工事基礎(株式会社関電工)
- 2) CVケーブルの機械特性(住友電気工業株式会社)
- 3) CVケーブルの劣化と診断技術(豊橋技術科学大学)
- 4) JECTECの紹介と最近の活動状況(一般社団法人 電線総合技術センター)

⑥国内研修会

令和4年7月5日に(国研)産総研福島再生エネルギー研究所を訪問した。(参加者10名)

(3) 電力ケーブル接続技術に関する内外関係機関との交流事業

①国研・大学研究所を訪問し、各国研・大学の紹介と電力関係の研究の取組みについて会報に掲載することとし、本年度は次の研究室を訪問した。

- ・令和4年 6月28日：愛媛大学工学部工学科電気電子工学コース高電圧学研究室
- ・令和4年11月30日：千葉工業大学工学部電気電子工学科高電圧研究室

(4) 電力ケーブル接続技術に関する普及啓発事業

①会報の発行：会報No. 103、No. 104を発行した。

